

## 妊娠SOS相談員向けスキルアップ研修

対象者：妊娠相談窓口の相談員、行政機関の関連する妊娠相談窓口の担当者

内容：複雑な背景を抱える要支援妊婦への対応に必要な福祉的知識と実践力を養う事例検討を含む研修

実績：

① 2017年5月27日（土）

「妊娠につながるアプリ・SNS等と相談対応」

講師：藤尾諭史（NPOだいわピュアラブセーフティネット代表）

「弁護士との連携による妊婦への支援」

講師：森本志磨子（弁護士、NPO法人子どもセンターぬっく理事長）

「にんしんSOS東京の実践・歩み寄りと同行支援」

講師：中島かおり（にんしんSOS東京代表）

場所：日本財団ビル

参加人数：32名



2017年5月27日 スキルアップ

② 2017年12月1日（金）（※パッケージ研修アドバンス編を兼ねる）

「切れ目にいる妊婦の理解と相談対応～性風俗と特別養子縁組を学ぶ～」

講師：一般社団法人ホワイトハンズ代表 坂爪真吾

一般社団法人ヘアホープ代表理事、社会福祉士、養育里親 ロング朋子

場所：千葉県浦安市健康センター

参加人数：46名

※相談員向けスキルアップ研修は、2018年度よりパッケージ研修のアドバンス編に置き換え、参加しやすい地元でのパッケージ研修の開催を強化していきます。



2017年12月21日 スキルアップ

要支援妊婦の受け皿の視察と連携の拡充（社会見学ツアー）

内容：母子生活支援施設の社会見学、地域連携の拡充へ向けたディスカッション

日時：2017年5月26日

場所：東京都新宿区立かしわヴィレッジ

参加人数：7名（スキルアップ研修参加者）

※社会見学ツアーは、2018年度より研修開催日に関わらず行えるよう、研修時に見学先・連携先となり得る施設から講師を招き、研修後に地元の連携で開催できるようにしていきます

## 周知啓発活動

内容と実績：

① ホームページ：

10代から20代のスマホ世代にも見やすい妊娠葛藤相談に特化したコンテンツの充実化と、研修情報の更新、関係機関のリンクの協力により、ホームページは毎月3000~4000の検索数となっています。海外の関係者にも周知できるよう、英語のページも増設しました。

毎月の検索数のトップ3：

1. 全国の妊娠SOS相談窓口リスト
2. 妊娠？どうしよう お悩み別情報「お金がなくて病院にかかれない」
3. 妊娠？どうしよう お悩み別情報「中絶したいけどお金がない」

※更新作業・動画制作への協力：特定非営利活動法人Child First Lab.

### 妊Net 一般社団法人全国妊娠SOSネットワーク



LINE風  
にんしんQ&A

「これって妊娠の兆候なの?」「確実に避妊できる方法は?」妊娠に関するよくある質問に、LINE風の会話形式で答えます。  
(本ページでは質問・相談は受け付けていません)

詳しくはこちら (別団体のサイトに移動)

全国のにんしんに関する  
SOS相談窓口

思いがけない妊娠をどうしよう...と悩んでいるあなたのための妊娠相談窓口リストはこちらです。  
(2017年6月20日更新)

詳しくはこちら

妊娠?どうしよう.....  
お悩み別情報

妊娠したけど病院にかかるお金がない!住むところがない!育てられない!仕事がない!など、難しい状況を乗り越えるためにどうするか、公的な制度、民間情報も交えて解説してあります。

詳しくはこちら

相談員さん向け情報

日頃から妊娠相談にのっている助産師、保健師、看護師など医療・保健関係者や、女性や子どもの福祉に携わる方のための情報ページです。全妊ネットの研修情報、団体情報もこちらにあります。  
(2017年12月27日更新)

詳しくはこちら

②パンフレット・チラシの配布：  
 全国妊娠SOSネットワークの周知のためのパンフレット4000部（日本語版）と1000部（英語版）の作成・配布  
 合計13回の研修のチラシ配布

**全国妊娠SOSネットワークの活動の5本柱**

- 1) 妊娠相談窓口の質の向上とネットワーク化
- 2) 妊娠SOS相談対応パッケージ研修  
（専門職者の知識の向上と連携の拡充）
- 3) 各種関係学会でのシンポジウム  
（多職種への周知・連携の拡充）
- 4) 妊娠SOSの周知・啓発活動
- 5) 政策提言

**役員**

**代表理事：**佐藤拓代  
大阪母子医療センター母子保健調査室長、医師

**理事：**松岡典子  
NPO法人MCサポートセンターみくみえ代表、助産師  
 姜恵和  
埼玉県立大学保健医療福祉学部講師  
 赤尾さく美（事務総担当）  
一般社団法人ヘアホープ理事、助産師

**顧問：**森本志麻子  
葛城・森本法律事務所弁護士  
 NPO法人子どもセンターゆつく理事

**瀬澤直美**  
立教大学コミュニティ福祉学部教授  
 なくそう！子どもの貧困全国ネットワーク共同代表

一般社団法人  
**全国妊娠SOSネットワーク**  
 Japan Crisis Pregnancy Hotline Network



**個人会員募集中！！**

思いがけない妊娠に悩む女性と日々関わる医療、保健、福祉、教育分野の方々、個人会員になって全妊ネットをサポートしていただけませんか？  
 一緒に学び合い、支援のネットワークを広げましょう！

**個人会員特典**

ガイドブック1冊無料進呈  
メーリングリストによる情報交換等  
 年会費は3000円です

「全国妊娠SOSネットワーク」  
**事務局：**pregnancy.sosjapan@gmail.com  
ガイドブック、個人会員のお申し込みは事務局まで



**絶賛販売中！**

「妊娠相談の現場で役立つ！妊娠SOS相談対応ガイドブック」  
改訂版  
 ＊全妊ネットの会員は1冊 無料  
 ＊研修参加者は研修当日に  
 1人1冊 1000円  
 ＊その他の場合は  
 1冊 2000円(税・送料込)  
 で販売しています。



**誰にも言えない妊娠に悩んでいる**  
 Reaching Out to Women  
**女性に歩み寄るために**  
 in Crisis Pregnancy Situation

**寄付へのご協力のお願い**

全妊ネットの活動を寄付で支えてくださいませんか？  
 皆様からのご寄付は、全国の妊娠相談窓口や専門機関の質の向上と、支援のネットワークの拡充などのために使わせていただきます。

全妊ネットへの寄付はこちらまで

<振込先> ゆうちょ銀行  
記号：10160 普通 番号：56503861  
＊他金融機関からは 店名：018  
 普通貯金 口座番号：5650386  
 「全国妊娠SOSネットワーク」

## 地域の特性や政策に合わせた研修開催の企画、戦略会議、政策提言

内容：研修開催地のニーズ、新しい法律・制度に合わせた研修企画と、関係機関との意見交換

実績：

- 2017年5月1日（月）：日弁連貧困問題対策本部の弁護士
- 2017年6月23日（金）：厚生労働省（厚労省側12名）
- 2017年6月29日（木）：日本看護協会
- 2017年10月13日（金）：日弁連貧困問題対策本部運営会議
- 2018年2月25日（日）：千葉県生活困窮者支援実務者ミーティング

その他、地元担当者と研修内容の企画、新規に妊娠SOS相談窓口をスタートしたい自治体担当者との意見交換等。



